一般社団法人触媒学会平成28年度事業報告

1. 会誌編集委員会

・「触媒」発行、第 58 巻 (2016 年) 第 2-6 号、 第 59 巻 (2017 年) 第 1 号 計 6 号

2. 討論会委員会

- ·第117回触媒討論会 (3月21-22日、大阪府立大)
- ·第118回触媒討論会 (9月21-23日、岩手大)

3. 企画·教育委員会

- ○学生・院生向け企画
 - ・若手会第27回フレッシュマンゼミナール(5月 14日、首都大学東京)
 - ・若手会「第 37 回夏の研修会」(8 月 3-5 日、熱川ハイツ)
 - ·若手会「若手交流会 2016」(9月 21日、岩手大)
- ○小中高・社会人向け教育企画
 - ・キャット・ケム実験室ミニシンポジウム 2016 開催 (3 月 22 日 大阪府立大)
 - ・キャット・ケム実験室 in 釜石 (9月23日、釜石市)
 - ・キャット・ケム実験室 in 科博(12月4日、国立科学博物館(上野))
- ○若手研究者育成事業(50周年記念事業)
 - ・若手優秀講演賞(第 117 回触媒討論会、討論会 B) 受賞者 2 名。
 - ・学生口頭発表賞(第 118 回触媒討論会、討論会 A) 受賞者 2 名。
 - ・若手海外渡航助成(若手触媒研究者に対し、国際会議への渡航費用を助成する)受給者6名

<研究会>

- ・研究会の継続判断基準に新ルールの適用開始
- ・各研究会は第118回触媒討論会にセッション参加。その他独自事業を実施。
- ○ファインケミカルズ合成触媒研究会
 - ・2016 年度ファインケミカルズ合成触媒研究会セミナー「ファインケミカルズ合成触媒の現在と新しいアプローチ」開催 (5月21日、大阪大)
 - International Symposium on Catalysts and Fine Chemicals 2016 共催(11月 10-14日、台湾)
- ○有機金属研究会
 - ・第 44 回 Organometallic Seminar「有機金属反応:制御と合成へ」開催(10月 24日、京都大)
- ○コンピュータの利用研究会
 - ・平成28年度触媒学会コンピュータの利用研究会セミナー「量子化学計算の大規模化」開催(12月2日、横浜市)
- ○生体関連触媒研究会
 - ·2016 年度第1回人工光合成研究拠点講演会共催(12月2日、大阪市立大)

○界面分子変換研究会

- ・基礎講座「第7回表面化学チュートリアル」開催(10月28-29日、東京大)
- ・TIA かけはしプロジェクト「白金フリーカーボン触媒 ワークショップ」共催(10月31日、筑波大)
- ○重合触媒設計研究会
 - ・重合触媒設計研究会セミナー「高分子材料に関する最近の話題」開催(平成29年1月27日、東京)
- ○高難度選択酸化反応研究会
 - ・本年度はセミナー開催無し
- ○水素の製造と利用のための触媒技術研究会
 - ・2016 年度水素の製造と利用に関するシンポジウム 開催 (11 月 25 日、東京大)
- ○天然ガス化学的有効利用研究会
 - ・第 1 回次世代天然ガス利用を考える若手勉強会共催 (6月25日、早稲田大)
 - ・第 2 回次世代天然ガス利用を考える若手勉強会共催 (12月17日、成蹊大)
 - ・研究会ウェブの整備
 - ・当該分野の技術シーズの DB 作成
- ○規則性多孔体研究会
 - ・第 20 回規則性多孔体セミナー開催(11 月 11 日、鳥取 大)
 - ・第21回規則性多孔体セミナー開催(12月1日、九州工業大)
 - 研究会ホームページの運営http://porouscatal.sakura.ne.jp/規則性多孔体分析機器の紹介の更新
- ○ナノ構造触媒研究会
 - ・講演会 「特異的ナノ構造のもたらす触媒作用」開催 (11月4日、東京工業大)
- ○燃料電池関連触媒研究会
 - ・第 9 回新電極触媒シンポジウム&宿泊セミナー共催 (10月 21-22 日、三島市)
- ○光触媒研究会
 - ・第 35 回光がかかわる触媒化学シンポジウム開催(6 月 10 日、東京工業大)
- ○環境触媒研究会
 - ・自動車技術会公開委員会「自動車排気触媒技術と触媒 反応解析の最新動向」共催(平成29年2月28日、東 京大)
 - ・第8回 日中環境触媒ワークショップ(平成29年12 月開催予定)の開催準備
- ○工業触媒研究会
 - ・第 11 回工業触媒研究会フォーラム開催(平成 29 年 1 月 17 日、東京)
- ○バイオマス変換触媒研究会
 - ・本年度はセミナー開催無し

- ○固体酸触媒の原理と応用研究会
 - ・触媒討論会のセッション参加が主たる目的の研究会
- ○元素戦略研究会
 - ・第 4 回元素戦略に基づいた触媒設計シンポジウム開催(11月25日、首都大学東京)

4. 国際交流委員会

- ・16thICC Pre-symposium 開催(6月30日-7月1日、 北海道大)
- ・第16回日韓触媒シンポジウム(2017、札幌市)準備
- ・TOCAT8 (2018、横浜市) 準備
- ・第16回日台触媒シンポジウム(2018、京都市)準備

5. 出版委員会

・「触媒技術の動向と展望 2016」の発行 4月

6. 経営・予算委員会

- ・会員増強、経営基盤強化の取り組み
- ・会員サービスの充実策の継続検討
- ・平成28年度「触媒学会・触媒工業協会交流サロン」 (共催)(12月2日、東京)

○シニア懇談会

- ・シニア懇談会ニュースを毎月発行し、Web に掲載
- ・触媒討論会開催時にシニア会員の懇談を実施
- ・「わが国の工業触媒の歴史」の編集、Web 公開

7. 表彰委員会

・平成28年度表彰として学会賞(学術部門、技術部門)、 学術奨励賞、技術奨励賞、功績賞の各受賞者の選考

8. 広報委員会

- ・ホームページの拡充・更新
- ・メールマガジン発行継続
- ・触媒 OnTheWeb リニューアル

<部会>

- ○参照触媒部会
 - ・参照触媒試料の配付継続(配布した参照触媒の件数: 444 件/2016 年, 新試料 Nb_2O_5 および Al_2O_3 の配布を開始)
 - ホームページの更新
 - ・教育活動の支援
 - ·第36回参照触媒討論会開催(9月20日、岩手大)

○公開討論部会

触媒科学に関連する現象、概念について、会員相互の 討論を通してより理解を深める事を目的とした部会。 平成28年度は、約1年半に渡って更新がなされなかっ たため、10月1日より部会活動を休止したが、その後、 新規投稿があったため、12月15日から再開した。

9. 支 部

○北海道支部

- ・2016 年北の国触媒塾開催 (学生・院生向け企画、企画・教育委員会から移管、4月23日、北海道大)
- ・日本化学会北海道支部 2016 年夏季研究発表会共催 (7 月 23 日,室蘭工業大)
- ・第 56 回オーロラセミナー開催 (7 月 24-25 日、北海 道沙流郡)
- ・札幌講演会開催(11月21日、北海道大)
- ·室蘭地区講演会開催(12月9日、室蘭工業大)
- ·第16回石油学会北海道支部講演会共催(12月21日、 北海道教育大)
- ·化学系学協会北海道支部 2017 年冬季研究発表会共催 (平成 29 年 1 月 17-18 日、北海道大)

○東日本支部

- ・千葉地区講演会開催(6月3日、千葉大)
- ・第27回キャタリシススクール開催(一般向け講習会、 企画・教育委員会から移管、6月22-24日、東京大)
- ・第1回東日本キャタリシスセミナー開催(企画・教育 委員会から移管の触媒フォーラムと東日本支部所管 の触媒サマーセミナーを統合して、東日本支部にて 開催、9月15-17日、郡山市)
- ・つくば地区講演会開催(12月1日、産総研)
- ・横浜地区講演会開催(12月3日、神奈川大)

○西日本支部

- ・第7回触媒科学研究発表会開催(6月24日、大分大)
- キャタリシススクエア開催(7月16-18日、広島市)
- ·第54回触媒研究懇談会開催(7月28-29日、山口市)
- ・キャタリシススクエア開催 (8月6-7日、高松市)
- ・第 10 回触媒道場開催 (一般向け講習会、企画・教育 委員会から移管、8 月 30-31 日、能美市)
- ・触媒技術セミナー開催(11月22日、名古屋大)
- ・第26回キャラクタリゼーション講習会開催(学生・院生向け企画、企画・教育委員会から移管、12月6日、大阪工業大)

◎平成27年度 表彰選考部会名簿(理事会申し合わせにより、表彰委員会 表彰選考部会の名簿は当該表彰が行われた年の翌年に公表することになっています)

部会長: 増田隆夫(北海道大学)

委員:内田博(昭和電工)、岡崎文保(北見工業大学)、宍戸哲也(首都大学東京)、瀬戸山亨(三菱ケミカル)、多井豊(産総研)、佃達哉(東京大学)、八尋秀典(愛媛大学)、山中一郎(東京工業大学)、山本祥史(宇部興産)、吉田寿雄(京都大学)